

事務事業名		綾里地区生産物直売所管理運営事業		<input type="checkbox"/> 実施計画掲載事業	<input type="checkbox"/> 総合戦略掲載事業																										
政策体系	政策名	0 1 豊かな市民生活を実現する産業の振興		事業期間																											
	施策名	0 2 地域特性を活かした農林業の振興		区分																											
	基本事業名	0 1 魅力ある農業の推進		単年度繰返																											
根拠法令		-		※期間欄に開始年度を記入																											
所属	部課名	農林水産部農林課		【開始年度】																											
	課長名	佐藤 雅基		昭和62 年度～																											
	係名	農政係	電話 0192-27-3111	事務事業区分																											
	担当者	鈴木 英行	内線 348			C 施設管理																									
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				全体計画(※期間限定複数年度のみ)																											
<ul style="list-style-type: none"> 三陸鉄道南リアス線綾里駅の駅舎機能を有している綾里地区生産物直売所の管理を委託する事業。 委託する業務は、地域特産物の販売促進、観光客の取次ぎ、施設の開閉、清掃、利用促進、施設設備の維持管理等である。 当該施設は平成21年度から大船渡市観光物産協会が指定管理者として管理運営業務を担っていたが、令和4年度を以て業務終了とした。 				<table border="1"> <tr><td rowspan="7">総投入量 (千円)</td><td rowspan="5">事業費</td><td>財源内訳</td><td>国庫支出金</td><td></td></tr> <tr><td>都道府県支出金</td><td></td></tr> <tr><td>地方債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>事業費計(A)</td><td>0</td></tr> <tr><td rowspan="3">人件費</td><td>正規職員従事人数</td><td></td></tr> <tr><td>延べ業務時間</td><td></td></tr> <tr><td>人件費計(B)</td><td>0</td></tr> <tr><td colspan="3">トータルコスト(A)+(B)</td><td>0</td></tr> </table>		総投入量 (千円)	事業費	財源内訳	国庫支出金		都道府県支出金		地方債		その他		一般財源		事業費計(A)	0	人件費	正規職員従事人数		延べ業務時間		人件費計(B)	0	トータルコスト(A)+(B)			0
総投入量 (千円)	事業費	財源内訳	国庫支出金																												
		都道府県支出金																													
		地方債																													
		その他																													
		一般財源																													
	事業費計(A)	0																													
	人件費	正規職員従事人数																													
延べ業務時間																															
人件費計(B)		0																													
トータルコスト(A)+(B)			0																												

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動)	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)												
<p>前年度実績(前年度に行った主な活動)</p> <p>施設の解体撤去に向けた関係機関との調整 綾里地区生産物直売所解体撤去設計業務 公共施設等除却債に係る事務</p> <p>今年度計画(今年度に計画している主な活動)</p> <p>綾里地区生産物直売所解体撤去工事 公共施設等除却債に係る事務</p>	<table border="1"> <tr><th colspan="2">名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア</td><td>直売所の営業日数</td><td>日</td></tr> <tr><td>イ</td><td>修繕件数</td><td>件</td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td><td></td></tr> </table>	名称		単位	ア	直売所の営業日数	日	イ	修繕件数	件	ウ		
名称		単位											
ア	直売所の営業日数	日											
イ	修繕件数	件											
ウ													
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)												
綾里地区生産物直売所	<table border="1"> <tr><th colspan="2">名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>カ</td><td>直売所施設面積</td><td>m²</td></tr> <tr><td>キ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ク</td><td></td><td></td></tr> </table>	名称		単位	カ	直売所施設面積	m ²	キ			ク		
名称		単位											
カ	直売所施設面積	m ²											
キ													
ク													
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)												
<ul style="list-style-type: none"> 直売所を安全で快適に利用できるようにする。 直売所の利用者に商品をたくさん買ってもらう。 	<table border="1"> <tr><th colspan="2">名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>サ</td><td>施設不具合件数</td><td>件</td></tr> <tr><td>シ</td><td>施設不具合への対応率</td><td>%</td></tr> <tr><td>ス</td><td>直売所の売り上げ実績</td><td>円</td></tr> </table>	名称		単位	サ	施設不具合件数	件	シ	施設不具合への対応率	%	ス	直売所の売り上げ実績	円
名称		単位											
サ	施設不具合件数	件											
シ	施設不具合への対応率	%											
ス	直売所の売り上げ実績	円											
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)													
安定して農業を営む。													

(2) 総事業費・指標等の推移

	単位	年度							
		2年度(実績)	3年度(実績)	4年度(実績)	5年度(実績)	6年度(目標)	7年度(目標)		
投入量	事業費	財源内訳	千円	0	0	0	0	0	0
		国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	
		都道府県支出金	千円	0	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	1,100	25,700	
		その他	千円	0	0	0	0	0	
	一般財源	千円	1,689	1,643	1,982	220	3,012		
	事業費計(A)	千円	1,689	1,643	1,982	1,320	28,712		
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	
		延べ業務時間	時間	20	20	20	40	60	
		人件費計(B)	千円	80	80	80	160	240	
トータルコスト(A)+(B)		千円	1,769	1,723	2,062	1,480	28,952		
⑤活動指標	ア	日	235	308	300	0	0		
	イ	件	0	0	2	0	0		
	ウ								
⑥対象指標	カ	m ²	261.47	261.47	261.47	261.47	261.47		
	キ								
	ク								
⑦成果指標	サ	件	1	0	2	0	0		
	シ	%	0	0	100	0	0		
	ス	円	534,354	358,011	169,813	0	0		

事務事業ID	1225	事務事業名	綾里地区生産物直売所管理運営事業
--------	------	-------	------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	昭和62年度に、三陸鉄道の利用増進と、地域で生産された農畜産物の直売を行うために、三陸鉄道南リアス線綾里駅に併設して施設を設置した。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	<ul style="list-style-type: none"> 三陸鉄道の利用客が減少したことにより、施設利用者の減少及び地元特産物の売上が減少しており、指定管理者の決算が赤字になる年度もある。 平成18年度から綾里地区直売所運営協会に指定管理してきたが、平成21年度から事業休止することとなり、新たな指定管理者に大船渡市観光物産協会を指定している。 雨漏り等による施設の損傷が目立つようになってきている。 指定管理者である大船渡市観光物産協会は、令和4年度を持って業務を終了とした。 施設は、建設から30年以上が経過し、原因不明の雨漏りやシロアリによる被害等施設の老朽化が進んでいることから、令和6年度に解体撤去する予定としている。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ▽ 理由・内容 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつか？意図することが結果に結びついているか？ 地域で生産された農林水産物を販売しており、農林漁家の経営安定に寄与している。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ▽ 理由・内容 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？ 産業振興及び観光振興のための施設であり、市で行うことに問題はない。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ▽ 理由・内容 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？ 指定管理者制度に基づいて委託する事業であり、対象、意図とも適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ▽ 理由・内容 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？ 三陸鉄道綾里駅の利用者により成果が左右されるところが大きいことから、三陸鉄道利用促進と合わせて売上成果の向上が期待できるが、市独自では利用促進は困難である。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある ▽ 理由・内容 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ 三陸鉄道の利用者に影響が出るが、直売所の農林水産物の売上金は少額で推移し、乗車券の売上についても利用者の減少により、減少傾向となっていることから、赤字経営が続いており、運営の継続は困難である。
効率性 評価	⑥ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ▽ 理由・内容 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) 指定管理料の内訳が需用費(消耗品、燃料費、光熱水費)であり削減することはできない。
	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ▽ 理由・内容 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託できないか？(アウトソーシングなど) 必要最小限の業務となっており、削減することはできない。
公平性 評価	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ▽ 理由・内容 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ 指定管理者制度に基づいて委託しており適切である。

3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 改革改善の方向性	(2) 改革・改善による期待成果	(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																		
3 終了・廃止・休止	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持		×	低下	×	×	当該施設は、建設から30年以上が経過し、原因不明の雨漏りやシロアリによる被害等施設の老朽化が進んでおり、全体的な改修を行う場合、建替と同じくかなりの経費が必要となることから解体する。 なお、当該施設は平成21年度から大船渡市観光物産協会が指定管理者として管理運営業務を担っていたが、令和4年度を以て業務終了とした。
	コスト																			
	削減	維持	増加																	
成果	向上																			
	維持		×																	
	低下	×	×																	
※(1)改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入。 (現状維持の場合、コスト及び成果は「維持」) (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																				

4 課長等意見

(1) 今後の方向性	(2) 全体総括・今後の改革改善の内容
3 終了・廃止・休止	当該施設は、老朽化の進行により施設の安全性確保が困難な状況であるとともに、当該施設内での観光案内業務が令和4年度をもって終了したこと等により、令和6年度に施設を解体する。